

TOUR OF JAPAN '15

2015年
三重いなべ
ステージ
初開催!

TOUR OF JAPAN
INABE STAGE

自転車ロードレース

18th TOUR OF JAPAN

INABE STAGE

2015 5/19^{TUE} 第18回 ツアー・オブ・ジャパン
いなべステージ

阿下喜駅スタート～いなべ市農業公園「梅林公園」特別周回コース(9.1km+15.2km×8Laps=130.7km)

スタート/9:00(予定)



この日、世界がいなべに集う。

「第18回ツアー・オブ・ジャパンいなべステージ」 この大会は、国内最高峰の国際自転車ロードレース大会として、17年振りに三重県で開催されます。自然が豊かで道路環境に恵まれたいなべ市は、自転車を通じた地域づくり、国際交流、健康増進及び体育の向上に取り組んでおり、今大会のコースは平成33年開催予定の三重国体の自転車ロードレースコースの候補となっています。(写真提供:いなべ市役所)

目次・主な内容

■ Top News 理事・役員会、特別講演会	2
■ 三重経協News	5
■ 三重労働局News	13

■ 事務局News	14
■ 業務日誌	16

理事・役員会

3月24日（火）プラザ洞津2階「末広の間」において、理事・役員会を開催し、34名の参加者がありました。



挨拶する岡本会長

1. 会長挨拶要旨

3月18日に主要大手企業の春闘の集中回答が行われました。トヨタで4,000円、日産で5,000円と過去最高額のベースアップとなりました。今年の特徴を2つ挙げますと、1つは、子育て支援や家族手当の増額、もう一つは人手不足からくると思われますが、非正規労働者やパートタイマーの賃上げ、60歳以上の再雇用者の給料を上げる会社があるということです。昨年に続き政府からの強い要請はあったものの、賃上げはそれぞれの労使にゆだねるべきことであって、勿論ベースアップできる会社はするし、一時金や手当の増額で良いと思いますが、何より業績を鑑みて見送る勇気も必要であると思います。中小企業では円安による原材料の高騰、電気料金の値上げが経営を圧迫して消費増税を価格転嫁できない企業も少なくないのが実情であります。ベアには相当の覚悟が必要です。当協会としても、大手におけるベアの流れが中小企業にもどれだけ波及するか、今後の推移を注意深く見守りたいと考えております。

このような状況の下、私ども経営者協会と致しましては、昨年6月の総会でご承認頂きました各種の事業を着実に推進して参りました。主なものを2点だけ申し上げますと、まず1点目の「女性の活躍推進」ですが、4年前にスタートさせた「女性懇話

会」のメンバーが現在35名にまで増え、活発な活動を続けております。この会は、企業の経営者や管理職だけでなく、一般社員や県・市の職員、さらには弁護士や大学教授など、多彩な分野、様々な階層の女性で構成され、県内の女性の会としては、非常に珍しい取り組みとなっております。昨年秋には、女性のネットワークの拡充を目的に、津商工会議所・女性会と合同で、京都の先進事例を学ぶ「県外視察会」も開催致しました。来年度も引き続き活動を強化、充実させて参ります。

2点目の「研修・教育の充実」については、本年度より新たな講座である「新入社員フォロー研修」と「弁護士講座」をスタートし、いずれも参加者より大変好評を得ております。来年度もこれらの講座を継続するとともに、新たに「マイナンバー制度」についてのセミナーを追加して実施致します。

一方、来年度の事業につきましては、新たな試みが3点ございます。まず1つ目は、今年で10回目を迎えた若年者雇用の取り組みである「産学就職情報交流会」の別バージョンとして、障がい者施設の担当者、特別支援学校、企業の採用担当者等を一堂に会した、障がい者雇用に関する「情報交流会」を開催したいと考えております。これは昨年12月に、障がい者雇用の促進と訓練の場として「ステップアップカフェ・Cotti菜」がフレンテみえにオープンしたことを受けて、当協会が新たに進める事業であり、今後関係機関と調整を図りながら進めて参ります。



ステップアップカフェ「Cotti菜」

2つ目は、「女性の再チャレンジ促進事業」をNPO法人「人材育成センター」より受託し、女性の再就職に向けての支援を行います。もう一度働きたいという意欲のある女性と、採用したい企業とをマッチングさせる事業でありまして、当協会は企業での実地研修をサポート致します。

3つ目は、中部3経協の連携事業として、7月に名古屋で新卒採用のための「合同企業説明会」を初めて開催致しますのでご参加のご検討宜しく願い申し上げます。

今後とも引き続き皆様方の心強いご支援、ご協力をお願い申し上げ、甚だ簡単ではございますが、冒頭のご挨拶とさせていただきます。



理事会風景

Ⅱ. 協議事項

1. ①理事交代の件

(退任)

(株)三重銀行 取締役相談役 井上 正 氏

(新任)

(株)三重銀行 取締役頭取 種橋 潤治 氏

(退任)

東邦液化ガス(株)三重支店 支店長 寺本 勝治 氏

(新任)

東邦液化ガス(株)三重支店 支店長 岡本 和哉 氏

平成27年 5月28日 (交代予定)

(退任)

長島観光開発(株) 取締役 稲葉 邦成 氏

(新任)

長島観光開発(株) 代表取締役社長 水野 正信 氏

②副会長交代の件

平成27年 5月28日 (交代予定)

(退任)

長島観光開発(株) 取締役 稲葉 邦成 氏

(新任)

長島観光開発(株) 代表取締役社長 水野 正信 氏

2. 平成26年度事業報告 (案) について

3. 〃 収支決算書 (案) について

4. 平成27年度事業計画 (案) について

5. 〃 収支予算書 (案) について

上記5件の協議事項について、満場一致で承認を得ましたので、会長・副会長会議に諮り、5月の定時会員総会に提案をさせて頂くことになりました。

Ⅲ. 活動報告

- ・第12回三重経協海外経済・労働事情視察
 - ・女性懇話会
 - ・第20期労務管理改善協力委員会
 - ・研修・教育セミナー
 - ・会員増強報告
 - ・ステップアップカフェ
 - ・企業実地研修 (インターンシップ)
受入企業開拓事業
 - ・子ども子育てシンポジウム
 - ・三重労使雇用支援機構事業
 - ・専門家派遣・相談等支援事業
 - ・大学生等インターンシップ受入企業開拓事業
 - ・第53回三重労使会議及び婚活事業報告
- 以上の活動報告が事務局より報告されました。



特別講演会

3月度理事・役員会終了後に特別講演会が開催されました。今回は、三重労働局の川口局長よりご講演して頂きました。講演の主な内容は下記の通りです。

◆プログラム

演 題

「働き方改革と労働時間法制について」

講 師：三重労働局長 川口 達三 氏



講演する川口局長



講演会風景

内 容

- ①人口減少
- ②労働時間の現状
- ③働き方改革共同宣言
- ④働き方・休み方改善ポータルサイト
- ⑤残業削減
- ⑥休暇の取得
- ⑦労働時間法制の改革について
- ⑧無期転換ルールの特例について

※冒頭、人口減少や、「働き方改革」の推進について全体的な内容のお話があり、その後、長時間労働の職場の特徴や、年次有給休暇を取り残す理由と、取り組んでいる企業の事例紹介がありました。厚生労働省のホームページ内「働き方・休み方改善ポータルサイト」の使用について説明されました。

【参考資料】

働き方・休み方改善ポータルサイト

企業や社員が「働き方」や「休み方」を自己診断することで、自らの「働き方」や「休み方」を「見える化」し、改善のヒントを見つけられるサイトです。



「働き方・休み方改善指標」を用いた自己診断

「働き方・休み方改善指標」を用いることで、長時間労働や年次有給休暇に関する状況を把握しやすくなります。この指標の構成は、右のとおりです。

働き方・休み方改善指標

企業向け

ポジションマップ
（問題の有無を知る）

レーダーチャート
（具体的な課題を知る）

社員向け

チェックリスト
（自身の働き方・休み方を再確認する）

三重経協活動報告

第53回三重労使会議開催

2月10日（火）三重県総合文化センターフレンティめえ「特別会議室」にて、第53回三重労使会議を経営者側13名、労働者側14名の出席者で開催致しました。

経協 岡本会長、連合三重 土森会長両会長より、2015年春季生活闘争への取り組み、最近の経済状況並びに労使交渉等についての挨拶があり、その後、連合三重 土森会長から経協 岡本会長に対し「2015年春季生活闘争に関する要請書」が提出されました。次に2015年春季労使交渉について経営側の取り組み・連合三重の取り組みについてそれぞれ事務局より説明があり、続いて労使協働事業報告が行われました。その後、昼食をとりながら労使の意見交換と、今後の春季労使交渉に向けて、双方の理解を深める有意義な会議となりました。

※今回の会議は、三重県、労働局、連合三重、経済団体が進めて参りました障がい者がステップアップする為の場として、昨年12月24日に三重県総合文化センターフレンティめえ内にてステップアップカフェ（Cotti業）がオープンした事を記念し、皆さんに見て頂く為、この会場での開催となりました。

■労使協働事業報告

- ①三重労使雇用支援機構活動報告
- ②婚活事業「素敵な出会いの会」「ハピマリ」活動

■労使セミナー

「三重県の障がい者雇用の取組について」

三重県雇用経済部長 廣田 恵子氏

「ステップアップカフェ（Cotti業）オープンから

約1ヶ月半が経過し、新たな課題と進捗状況について」

社会福祉法人朋友 統括施設長 豊田 悦子氏

「オープンして学んだこと、感じたこと」・・・スタッフより



連合三重 土森会長(右)から
岡本会長(左)に要請書提出



三重労使会議風景



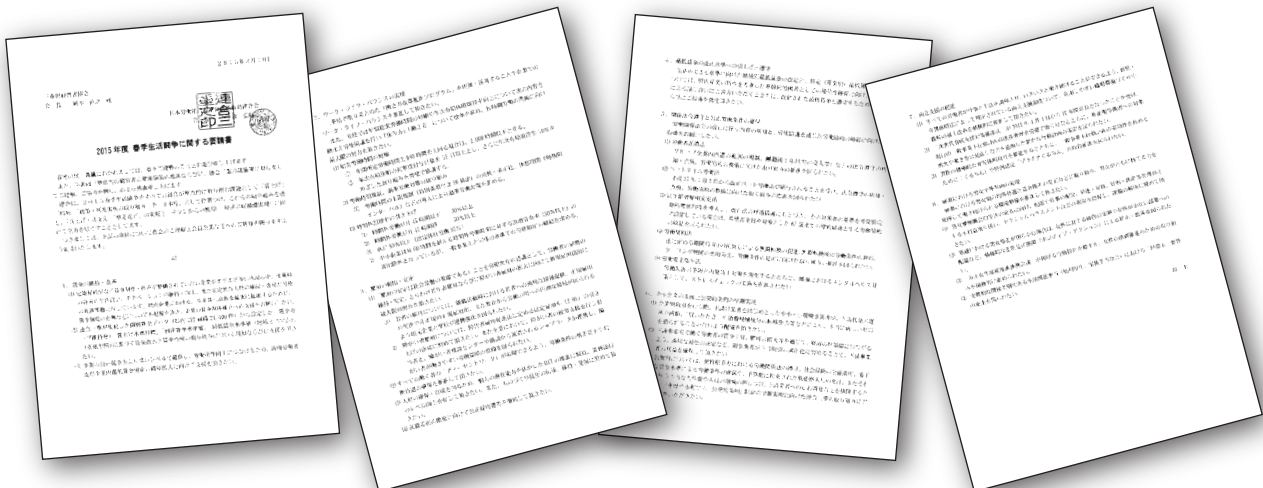
講演する朋友 豊田氏



講演する廣田雇用経済部長



スタッフからのコメント



女性懇話会

3月26日（木）に今年初めての女性懇話会を開催致しました。当日の参加者は22名でありました。また、内容については次の通りです。

(1)ポートピアホテル29階 聚景園での昼食及び講演会

講演：「ひたむきに生きる」

講師：オザックス株式会社 取締役相談役 尾崎 公子 氏

（大阪商工会議所女性会名誉会長、全国商工会議所女性会連合会特別顧問、元総理府 男女共同参画推進会議委員）

※平成16年11月秋の叙勲にて旭日双光章受章、平成17年9月全国商工会議所女性会連合会特別功労賞受賞。大正11年生まれで、大阪の船場育ちで、現在も船場で働く生粋のなにわのスーパー元気女性であります。

※講演内容抜粋

尾崎氏の幼少期から現在に至るまでを講演。日本女子大学出身（当時は全国で女子大は2校）小学校から女子大まで一度も休まなかった。大学卒業（戦争で繰り上げ卒業）後、結婚し、嫁ぎ先でいじめに合う。（常に監視がつく）多くの従業員と暮らす。姑との関係は、一生懸命で岩を動かそうとしたが、微動もしなかった。しかし、次第に自分の腕の力がついてきた。戦争で全てを失ったのが一番辛かった。夫が死亡した後、経営に加わり長男を社長にしたが、以前からの番頭達との争いとなる。昭和60年8月12日、日航機墜落事故で、51年間勤めた小野専務が搭乗していて、なかなか遺体が見つからず、16日間山にいた。これで初めて会社の母親になれた気がした。

- ・情報化に伴い、真心、触れ合いは少なくなっている。
- ・人生には2つがある。1つは変えられない物（大自然→受け入れる）。もう1つは変えられる物（根心の力を込めて頑張る）。
- ・今は人生を見る目が澄んでいる。あたり前の事が輝いて見える。
- ・臨終の時が定年。心の姿勢は、最後まで頑張る事が心の成長。
- ・2つの自立・・・①自分を律する ②自ら立つ
- ・人生に下り坂はない。
- ・言葉は明るい言葉を使う。表情は明るく微笑みを持つ。
- ・毎朝、今からスタートの気持ちを持つ。昨日を乗り越える。感謝するから幸せになる。
- ・社会に触れるとパワーをもらう。心の栄養→心の幸せ「笑顔と感謝」。
- ・失敗の中に成功の一里塚がある。困難と試練を壁と思わず扉と思い全身の力を込めれば素晴らしい世界がある。

今回の講演会で、参加者の皆さんが食い入るように話を聞いており、約1時間の講演で、92歳とは思えないほど姿勢が良く、尾崎さんの元気なパワーを頂き、最後は参加者が尾崎さんと握手をするために列ができ、非常に貴重で有意義な講演でありました。



講演する尾崎氏



挨拶する伊藤代表

講演風景



UCCコーヒー博物館見学風景

(2)TASAKI神戸本店（最新ジュエリーの紹介と見学）

今回は、TASAKI神戸本店にて、最新ジュエリーの紹介を担当者よりして頂き、実際に何点か付けてミニジュエリーファッションショーを行いました。参加者の表情や目の輝きが増し、皆さん非常に輝いていました。

(3)UCCコーヒー博物館見学

UCCコーヒー博物館は、日本でただ1つのコーヒーを専門にした博物館であります。最初にコーヒーの試飲の飲み比べを行い、その後、コーヒーの歴史や文化、入れ方、楽しみ方等について見学致しました。

労管定例会議&2015年春季労使交渉セミナー

『2015 労使交渉に臨む連合（三重）の基本姿勢』 『2015 労使交渉対応の考え方と具体策』

2月25日（水）プラザ洞津3階「紅葉の間」において、労務管理改善協力委員会定例会議並びに、労管実務セミナーとして「2015年春季労使交渉セミナー」を開催致しました。

当日は、定例会議21名、労管実務セミナーには、25名の参加がありました。

毛利会長の挨拶に続いて、第1部会・第2部会の昨年8月発足以降の活動報告を各部会長より報告があり、事務局から今後の予定及び連絡・報告事項として、各社人事異動に伴う役員・委員・部員の変更についての報告、次回定例総会の説明を行いました。



労管定例会風景



挨拶する毛利労管会長

定例会議終了後、「2015年春季労使交渉セミナー」が開催されました。

日本労働組合総連合会三重県連合会（連合三重）会長 土森 弘和 氏より、『2015年労使交渉に臨む連合（三重）の基本姿勢』と題して、講演を伺いました。～賃上げで景気の底支えを！「休み方」「働き方」改革で長時間労働撲滅！～をスローガンに連合三重の取り組みを示されました。また、今春闘における取り組みとして、4つの骨組み（①賃金・労働条件の改善②非正規労働者の労働条件改善③法定最低賃金の引き上げ④政策制度の実現）を中心に具体的な方針を伺いました。

続いて、日本経済団体連合会労働政策本部統括主幹 池田 三知子 氏より『2015年労使交渉対応の考え方と具体策』をテーマに、2015年版「経営労働政策委員会報告」～生産性を高め、経済の好循環を目指す～を基に、①持続的な成長を実現する経営環境の確立②生産性向上を実現する人材戦略③2015年春季労使交渉・協議に対する経営側の基本姿勢を示されました。また、同報告書に対する「連合の主張」にも触れられました。



講演する池田氏



講演する土森会長

第10回「三重県『産・学』就職情報交流会」

「産官学が連携して学生を企業が求める社会人に育てる仕組みづくりとは」 ～三重で育て三重に就職させる三重県モデル～



会場風景

2月6日（金）～7日（土）の両日、三重地区学生就職連絡協議会、三重県高等学校進路指導協議会共催、三重県、三重労働局の後援を頂き、鳥羽シーサイドホテルにおいて、第10回「三重県『産・学』就職情報交流会」が開催されました。

今回は、第10回の節目の回であり、内容を一部リニューアルして開催致しました。また、総合テーマも中長期的な課題として、「産官学が連携して学生を企業が求める社会人に育てる仕組みづくりとは」～三重で育て三重に就職させる三重県モデル～を総合テーマとして掲げました。行政、企業の人事・採用担当者、高等専門学校を含めた高等教育機関及び高等学校の就職担当者が、一堂に会する『産・学』就職情報交流会は、特別講演、産学による就職事情に関する発表、産学就職情報交流会、2日目に産学によるグループディスカッション（ワールドカフェ）を開催し、互いの信頼関係の強化に繋がりました。1日目は123名、2日目は36名と非常に多くの参加者が集い、就職、採用について有意義な意見交換を行いました。

【開催内容】

1日目 第1部 産学就職情報会議

1. 開会挨拶 三重県経営者協会 会長 岡本 直之

挨拶する岡本会長



2. 基調講演

テーマ：『産官学が連携して学生を企業が求める社会人に育てる仕組みづくりとは』
～三重で育て三重に就職させる三重県モデル～

講師：東京未来大学 モチベーション行動科学部モチベーション行動科学科 准教授 石阪 督規 氏

主な講演内容 ①地域コミュニティ編

②家族・生活編

③現代の若者たち

④日本型ニートの実態

⑤企業がすべきこと

⑥官民学・産官学連携、事例紹介



講演する石阪氏

3. 産学による発表会及び質疑応答

・産学による発表会

〈企業側〉「今後の採用見通しと、今、企業に求められる人材とは」

社会福祉法人名張育成会 総務部人事課係長 高山 昭仁 氏

主な講演内容 ①法人の概要説明

②事業内容

③求める人材像

④教育体制

⑤勤務スタイル転換制度

⑥新制度の取り組み

⑦採用状況



高山氏（社会福祉法人名張育成会）

〈学校側〉「医療人底力実践の実践」～真の医療専門職を育てるための「初年次からの基礎教育」～

鈴鹿医療科学大学 医療福祉学科 教授 藤原 正範 氏

主な講演内容 ①鈴鹿医療科学大学の教育改革

②初年次教育とは何か

③初年次教育が求められるようになった背景

④医療人底力実践



藤原教授（鈴鹿医療科学大学）

「生徒の夢かなえよう！」～希望進路実現に向けたコミュニケーション能力向上の取り組み～

亀山高等学校 進路指導主事 前川 明男 氏

主な講演内容 ①亀山高等学校概要

②目指す学校像

③キャリア教育と異年齢コミュニケーション

④週番活動での「1分間スピーチ」

⑤「面接ノート」を使った面接指導



前川進路指導主事（亀山高等学校）

4. 閉会挨拶 三重県雇用経済部雇用対策課 課長 上村 一弥 氏

第2部 産学就職情報交流会

1. 主催者挨拶 ①三重地区学生就職連絡協議会会長

鈴鹿医療科学大学 学長 豊田 長康 氏

2. 企業人事採用者と学生就職担当者による就職情報交流会

※今回より、第2部をリニューアルし、以前
の名刺交換会と交流会をまとめた、立食形
式での交流会となりました。皆さん各テー
ブルを移動しながら、有意義な交流が図ら
れました。



主催者挨拶 豊田学長
（鈴鹿医療科学大学）



産学就職情報交流会風景

2日目 産学グループディスカッション（ワールドカフェ）

『産官学が連携して学生を企業が求める社会人に育てる仕組みづくりとは』～三重で育て三重で就職させる
三重県モデル～をテーマに、ワールドカフェでの開催となりました。以前までは、グループディスカッション
（1グループ約20名程度）で、2～3グループで座長の運営により進めておりました。今回は、1グループ6
名、6グループで構成し、開催場所が鳥羽であることから設定を宿にし、各グループの中で一番若い方をリーダ
ーとし、男性は支配人、女性は女将となり、まず、各



ワールドカフェ風景

発表風景

グループ毎に宿の名前を決めて模造紙に書き込みス
タート致しました。2回他のグループに移動し、それ
ぞれの模造紙に書き込んでいき、最後は最初のグル
ープに戻ってまとめを行い、各グループのリーダー
に発表して頂きました。参加者からは、以前のグル
ープディスカッションよりも、ワールドカフェの方
がたくさん突っ込んだ話が出来たと好評でありま
した。

労務管理改善協力委員会(1月第2部会活動報告)

1月22日(木)プラザ洞津「孔雀の間」において、労務管理改善協力委員会1月第2部会を開催致しました。当日は33名の参加者でした。

水野第2部会長(三重グリコ株)の挨拶に続いて、講演が行われました。今回のテーマは4月から改正される「改正パートタイム労働法及び今後の対応と対策について」と題して講演して頂きました。

◆プログラム

講演：「改正パートタイム労働法及び今後の対応と対策について」
(短時間労働者への社会保険適用)

講師：社会保険労務士法人ナデック 代表社員 小岩 広宣氏
(特定社会保険労務士)

内容：①パートタイム労働法改正の概要と重要ポイント

- ②パートタイマーの定義と短時間正社員
- ③労働条件通知書をめぐる実務と留意点
- ④パートタイマー就業規則の必要性
- ⑤正社員転換制度と短時間正社員
- ⑥均衡待遇と均等待遇をめぐる実務
- ⑦今後の社会保険適用拡大について



挨拶する水野第2部会長



講演する小岩講師



1月第2部会風景

労務管理改善協力委員会(2月第1部会活動報告)



2月第1部会風景



挨拶する川添第1部会長

2月23日(月)プラザ洞津「紅葉の間」において、労務管理改善協力委員会2月第1部会を開催致しました。当日は15名の参加者でした。

川添第1部会長(上野キヤノンマテリアル株)の挨拶に続いて、講演が行われました。今回のテーマは「良い人財を確保する為の秘策とは」と題して行いました。現在、景

気回復に伴い企業において、人手不足感の傾向が強まる中、各企業の採用が苦戦している状況下であり、永遠のテーマでもある「良い人財を確保」について、専門の講師を招いてグループワークを行いながら皆さん真剣に議論されていました。

◆プログラム

講演：「良い人財を確保する為の秘策とは」

講師：株式会社O-GOE 代表取締役 杉山 豊氏

内容：①人財確保が企業の将来を決める

- ②採用と離職防止～良い人財は何に惹かれるか～
- ③秘策あれこれ～事例紹介～
- ④グループディスカッション、発表
- ⑤まとめ、質疑応答



講演する杉山講師

「弁護士講座」

1月29日（木）プラザ洞津にて、弁護士講座を22名の参加者で開催致しました。企業に課される法令遵守（コンプライアンス）が厳しくなっております。また、企業活動が海外に展開していることやインターネットが浸透したことにより、ますます法令遵守の姿勢が問われるようになってきました。そこで、コンプライアンスの重要性や問題について適切に対処できる知識を身に付ける事を目的に、専門の弁護士より、具体的な事例でどのように対応するのか（ロールプレイ）を、参加者に考えて頂き、最新の判例、行政のガイドラインの知識をフォローアップ致しました。講座終了後には個別相談会を無料で行いました。

講師：西澤 博 氏

（楠井法律事務所弁護士）

講座内容：

- ①不当残業代請求を回避するための留意点
- ②裁判実務を踏まえた労働紛争予防対応策



講演する西澤弁護士



弁護士講座風景

中部経協三県連携事業

新任管理職・中間管理職講座第4回 「管理職ロジカルシンキング(論理思考)の基本『考える』ための基礎知識講座」

～グローバル時代に求められるビジネスパーソン像と管理職の育成～

2月19日（木）プラザ洞津「紅葉の間」において、新任管理職・中間管理職講座第4回「管理職ロジカルシンキング（論理思考）の基本『考える』ための基礎知識講座」を開催致しました。当日は19名の参加者でありました。

講師の(株)プロカレント 代表取締役 下田 浩貴 氏より、午前中はロジカル・シンキングとは何かを考え、午後からは、ロジカル・シンキングに必要な「MECE」の必要性和効果や、「ロジックツリー」を各グループに分かれて実践致しました。

皆さん初めての方が多く、ロジックツリーを作成する中で、切り口が中々うまく出てこない様子でした。しかし、実践していく中で、ロジカルに考える大切さを体感されており、非常に参考となる講義でありました。

また、7月からスタートしたこの講座も最終回となり、皆さん参加者同士の交流が非常に深まり、毎回この講座で会えるのが楽しみのような雰囲気となっております。この講座は、昨年度よりスタートし、参加者より非常に好評を得ており、27年度も開催致します。

■主なプログラム

- ◇ロジカル・シンキングとは
- ◇ロジカル・シンキングに不可欠な要素
- ◇正確かつ納得性の高い意見・提案を行うための思考ツール
- ◇物事の構成分類・原因・具体策を論理的に思考する



討議風景



講義する下田講師

中部経協三県連携事業

新入社員フォロー研修第3回「2年目社員へのステップアップ」

3月6日（金）プラザ洞津「紅葉の間」において、新入社員フォロー研修第3回「2年目社員へのステップアップ」を18名で開催しました。

講師は前回に続き(株)ソ・ラボ 代表取締役の山田 将史 氏を講師にお迎えし、前半は、半年の振り返りとして、「社会人基礎力の振り返り」を行いました。また、「モチベーショングラフ」を使い、入社時から現在までのモチベーションの上昇・下降のきっかけになったそれぞれの出来事やその時の気持ちを思い出して言葉にし、グラフ化致しました。今回の研修開催に当たり、事前に入社時から現在に至るまでと2年目を迎えるに当たって等のアンケートをとり、本人、上司、先輩等から回答を頂きました。それに基づき自己啓発計画に自己評価、他者評価とその要因・原因を記入していきしました。後半は、創造力（課題解決力）について「ロジックツリー」を使って「Whyツリー」をグループ別に作成しました。今回で、最終回となり、4月からはいよいよ2年目社員へのステップアップとなります。



グループ別ゲーム風景



講義する山田講師

■研修の目的

- ①半年の振り返り
- ②シンキング（課題発見力、計画力、創造力）

ルール

- ・礼儀礼節を守る ・時間厳守 ・反応する（聴く、姿勢）
- 今日を素晴らしい1日にするために
- ・積極的に!「今・ここ・自分」
- たくさん発言し、たくさんチャレンジし、そして失敗すること!
- ・メモをする ・シェア（共有）する

働き方改革促進セミナー



働き方改革促進セミナー風景



講演する出口講師

1月30日（金）プラザ洞津にて、三重労使雇用支援機構主催の働き方改革促進セミナー（企業のワーク・ライフ・バランス）を69名の参加者で開催致しました。第1部は「ライフワークバランスについて」と題して、メディアでおなじみのライフネット生命保険(株)代表取締役会長兼CEOの出口 治明 氏を招いてご講演頂きました。

第2部

は、三重県委託事業「仕事と家庭が両立できる職場づくり支援事業」の活動状況報告及び取り組み事例報告を三重労使雇用支援機構の担当者より報告がありました。当日は、企業の人事労務担当者だけでなく、組合側の幹部、行政と様々な立場の方が参加され、働き方改革に皆さん年々関心が高まってきております。



報告する三重労使雇用支援機構担当者

就職・採用活動開始時期の変更について

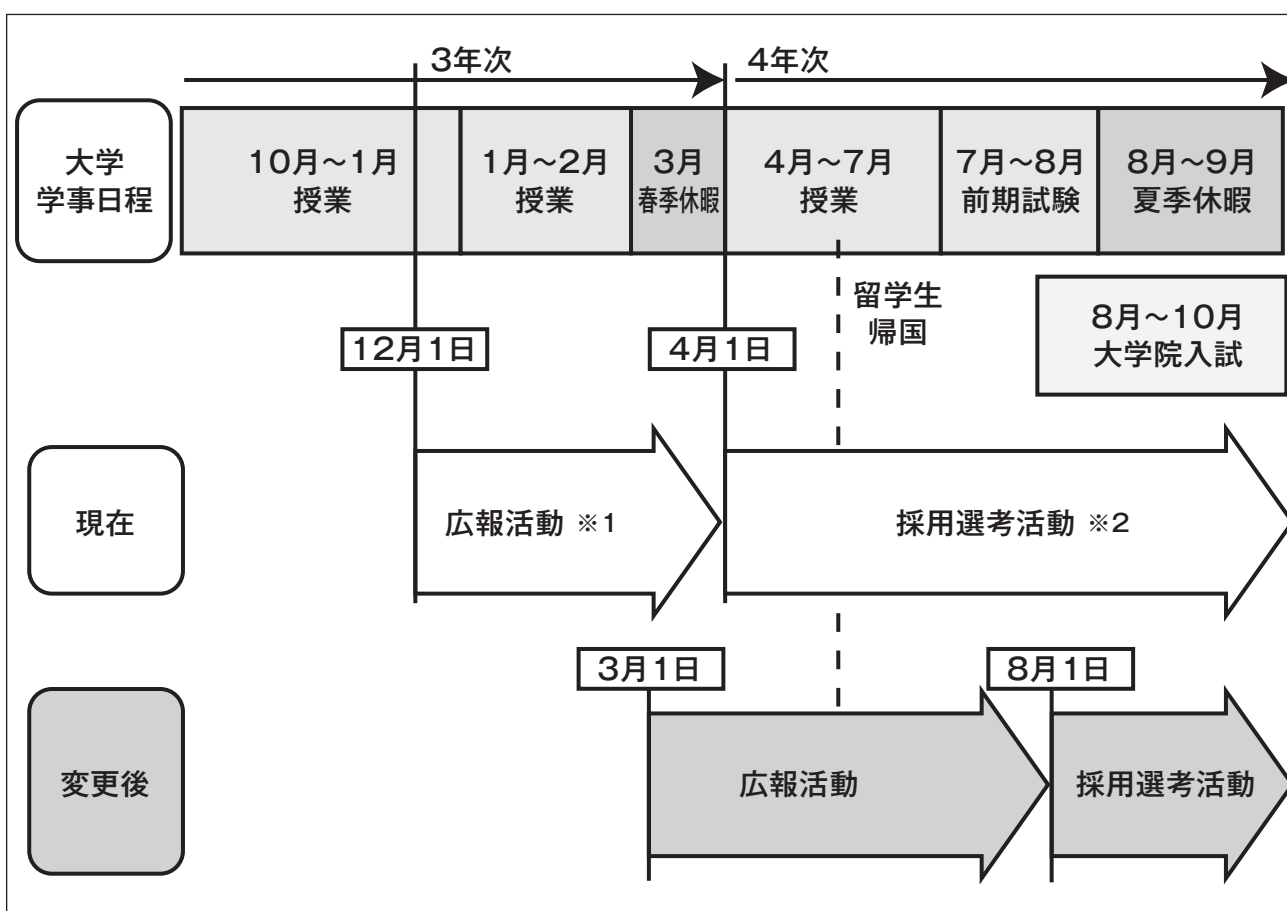
平成27(2015)年度卒業・修了予定者から 就職・採用活動開始時期が変更になります

平成25年4月19日に開催された「経済界との意見交換会」において、安倍総理から経済界に対し、平成27年度卒業・修了予定者からの就職・採用活動開始時期変更を要請されました。

この要請は、平成27年度卒業・修了予定者からの就職・採用活動のスケジュールを以下のように変更することを求めたもので、その後、「日本再興戦略」(平成25年6月14日閣議決定)において政府方針として決定されました。

就職・採用活動開始時期変更後のスケジュール (総理要請及び「日本再興戦略」の内容)

平成27年度卒業・修了予定者から、
広報活動は、卒業・修了年度に入る直前の3月1日以降に開始、
その後の採用選考活動は、卒業・修了年度の8月1日以降に開始となります。



※1 広報活動:採用を目的とした情報を学生に対して発信する活動。採用のための実質的な選考とならない活動。

※2 採用選考活動:採用のための実質的な選考を行う活動。採用のために参加が必須となる活動。

お問い合わせ先:三重労働局 地方訓練受講者支援室 Tel.059-261-2941



新会員の紹介

森大建地産株式会社

事業内容 建設業

代表者 代表取締役 森 秀樹

所在地 伊賀市猿野1238

電話 0595-48-0331

FAX 0595-48-0333

ホームページ <http://www.mori-dai.com/>



有限会社ウス井樹園

事業内容 造園業

代表者 代表取締役 薄井 美弥

所在地 津市新家町1640

電話 059-255-2498

FAX 059-256-3846



野村證券株式会社津支店

事業内容 金融業

代表者 支店長 中川 勝敬

所在地 津市羽所町371

電話 059-223-2111

FAX 059-223-2549

ホームページ <http://www.nomura.co.jp/>



株式会社マリンおきた

事業内容 屋形船内飲食業

代表者 代表取締役 佐々木 政志

所在地 鳥羽市池上町12-17

電話 0599-25-7133

FAX 0599-25-8135



れんらく・つうしん

平成27年度定時会員総会及び特別講演会

日 時：平成27年5月28日(木) 13:30～16:00
 場 所：津都ホテル 5F『伊勢東中』
 津市大門7-15 TEL 059-228-1111
 特別講演：「高齢社会をどう生きるか」
 国立大学法人 三重大学 学長顧問 内田 淳正 氏
 (三重県経営者協会 副会長)

人事・労務担当者勉強会

日 時：平成27年6月5日(金) 13:30～16:00
 場 所：プラザ洞津 3階 「孔雀の間」
 津市新町1-6-28 (津新町駅下車西へ徒歩3分)
 TEL 059-227-3291
 内 容：講演テーマ
 「改正労働安全衛生法の対応と対策について」
 (ストレスチェック義務化)
 ◇規制・届出の見直し等
 ◇外国に立地する検査機関等への対応
 ◇重大な労働災害を繰り返す企業への対応
 ◇受動喫煙防止措置が努力義務化
 ◇ストレスチェックの実施等が義務化
 (ストレスチェックシートを実際に体験して頂きます)
 ◇化学物質についてのリスクアセスメントの実施が義務化
 講 師 グッドライフ設計塾 代表 菅田 芳恵 氏
 (特定社会保険労務士・産業カウンセラー)
 参加会費 1名につき 3,000円 (労務管理改善協力委員会部員は無料)

社会保険実務講座

日 時：平成27年6月25日(木) 13:00～17:00
 場 所：プラザ洞津 2階 「明日香の間」
 津市新町1-6-28 (津新町駅下車西へ徒歩3分)
 TEL 059-227-3291
 受講料：会員会社 1名につき 10,000円
 非会員会社 // 18,000円
 講 師 社会保険労務士法人ナデック 代表社員 小岩 広宣 氏
 特定社会保険労務士 経営法曹会議賛助会員

※詳細につきましては、当協会のホームページをご参照下さい。

ご存知ですか…こんな機関？

出向・移籍支援事業

「失業なき労働移動」をめざして

人材送出企業

- 人員に余剰感がある
- 雇用調整を検討している

- 一時的に仕事量が減り社員の出向先を探しておられる企業
- 支店閉鎖、工場閉鎖などで社員の移籍先を探しておられる企業
- 工場移転を計画されており人材の過不足が発生する企業
- 不採算部門があり人材の移動を考えておられる企業
- 事業規模の縮小を計画されている企業

産業雇用安定センター三重事務所

送出情報の
収集・登録

受入情報の
提供

受入情報の
収集・登録

送出情報の
提供

企業どうしの話し合い・面接

出向・移籍の成立

無料

人材受入企業

- 事業の拡大、欠員発生などにより、必要な要員を確保したい企業
- 新規部門に精通した人材を採用したい
- 経験豊富な即戦力の人材を確保したい企業

- 人員が不足している
- 人材の補充を検討している

当センターをご利用いただく場合は
前もってご連絡ください。

公益財団法人
産業雇用安定センター 三重事務所
TEL 059-225-5449

業務日誌 (2015.1.13)

事業名	とき	ところ
日本経済団体連合会 地方団体連絡協議会	1/21(水)	日本経団連会館
労務管理改善協力委員会 第2部会	1/22(木)	プラザ洞津
弁護士講座	1/29(木)	プラザ洞津
働き方改革促進セミナー	1/30(金)	プラザ洞津
第10回「三重県「産・学」就職情報交流会」	2/6(金)・2/7(土)	鳥羽シーサイドホテル
第53回三重労使会議	2/10(火)	三重県総合文化センター「フレンテみえ」
中部経協三県連携事業中間管理職講座	2/19(木)	プラザ洞津
第4回新任管理職・中間管理職講座「管理職ロジカルシンキング(論理思考)の基本「考える」ための基礎知識講座」	2/19(木)	プラザ洞津
労務管理改善協力委員会 第1部会	2/23(月)	プラザ洞津
労務管理改善協力委員会定例会&2015年春季労使交渉セミナー	2/25(水)	プラザ洞津
中部経協三県連携事業 新入社員フォロー研修第3回「2年目社員へのステップアップ」	3/6(金)	プラザ洞津
理事・役員会&特別講演	3/24(火)	プラザ洞津
女性懇話会	3/26(木)	ポートピアホテル・TASAKI神戸本店・UCCコーヒー博物館



三重県経営者協会

TEL 059-228-3557

FAX 059-228-3710

ホームページ

<http://miekeikyo.jp>

E-mail

info@miekeikyo.jp

平成27年4月25日 発行
発行人／三重県経営者協会

〒514-8691 津市丸之内養正町4-1 森永三重ビル3F